

第10次犬山市高齢者福祉計画・第9次犬山市介護保険事業計画（案）についてのご意見の内容と市の考え方

計画名	第10次犬山市高齢者福祉計画・第9次犬山市介護保険事業計画（案）
募集期間	令和5年10月28日（土）から令和5年11月19日（日）
公開場所	市ホームページ、高齢者支援課窓口、市役所1階市民プラザ、各出張所（城東、羽黒、楽田、池野）、市立図書館、福祉活動センター、老人憩の家（東部、羽黒東部、前原、内田、五郎丸池野）、老人福祉センター（羽黒、南、楽田）
意見数	4件

いただいた意見・提案【1】	
高齢者福祉計画に対するパブリックコメントへの意見。高齢者が気軽に日常の生活用品が購入できる様なショッピングストアの誘致。他市町まで毎日出かけるのは非常に辛い。	
市の考え方【1】	
商業施設の誘致に関する事業については、当市では、本計画の上位計画である「第6次犬山市総合計画」や、当市の都市計画の総合的な指針である「都市計画マスタープラン」において、住環境・インフラに関連する取り組みの方向性を記載しており、高齢者に限らず、市民の買い物等の利便性の向上に向け、当該方向性に沿ってできるところからそれぞれの部局で検討を進めています。	
いただいた意見・提案【2】	
26ページ 高齢者タクシー料金助成事業 高齢ドライバーによる事故の報道をよく耳にする機会が増えました。上記事業の利用開始年齢の引き下げと、内容の改善がされれば、市内高齢者の外出機会の増加、事故の減少、認知症予防等、高齢者の生活の質が向上されると思います。ご検討下さい。	
市の考え方【2】	
今後、高齢化率は上昇していくと見込まれるため、高齢者の足を確保することは重要であると考えています。第10次犬山市高齢者福祉計画・第9次犬山市介護保険事業計画では、高齢者タクシー助成事業を引き続き実施していきます。また、高齢者タクシー助成事業の今後にあり方については、当市の地域公共交通全体の中で一体的に検討しているところです。	
いただいた意見・提案【3】	
12ページ 2行目 誰もが育ち、楽しみ、活躍できるまちへ	
市の考え方【3】	
本計画の上位計画である「第6次犬山市総合計画」基本目標のひとつ「誰もが育ち、楽しみ、活躍できるまちへ」に向け、歴史、文化、自然などの魅力が豊富な犬山市で、多様な人たちがこのまちで成長しながらイキイキと健やかに暮らすことができるよう、まちづくりを進めています。 本計画においても、高齢者が豊富な知識や経験を活かしながら様々な分野で活躍し、いつまでも健康で生きいきと生活できるよう、社会参加や生きがいづくりを推進し、高齢者本人の元気の維持につなげていきます。	
いただいた意見・提案【4】	
全般を読ませて頂き、市としてこうも沢山の支援策を講じているのかとビックリした次第です。知らないことが多くありました。広報等で流れている情報が市民にどう伝わっているのか把握されてるのが鍵かと思います。事例をもって口頭で説明が聞ける場所が欲しいと感じます。 住みたい町、住んで良かった町、犬山とする為に！	
市の考え方【4】	
本計画の施策を市民の方々に知っていただくため、行政の声をお伝えする機会のひとつとして、現在、市で実施している「生涯学習まちづくり出前講座」のメニューに加えるなど、市役所職員が直接伺い、本計画の施策について説明する場を設けられるよう検討していきます。	